

令和3年7月28日

## 令和3年度水稻生育定期調査結果 5-2 (7月15日現在)

岩手県農業研究センター生産基盤研究部 生産システム研究室・県北農業研究所 作物研究室  
(生産基盤研究部)TEL:0197-68-4413、FAX:0197-71-1081(県北研究所)TEL:0195-47-1074、FAX0195-49-3011

## ○7月15日現在の稲体栄養・土壌窒素の調査結果

(7月15日現在の生育調査結果等については、7月16日掲載の水稻生育定期調査結果No.5をご覧ください。)

## (1) 北上(農業研究センター)

地上部乾物重、稲体窒素濃度及び稲体窒素吸収量は、平年並みとなっている。土壌中アンモニア態窒素量は、平年より少なくなっている。

## (2) 軽米(県北農業研究所)

地上部乾物重、稲体窒素濃度及び稲体窒素吸収量は平年を下回っている。土壌中アンモニア態窒素量は、平年より少なくなっている。

表1 地上部乾物重、稲体窒素吸収量、土壌窒素量(7月15日)

調査項目	単位	年次	北上 (農業研究センター)			軽米 (県北農業研究所)
			ひとめぼれ	あきたこまち	銀河のしずく	いわてっこ
地上部乾物重	(g/m <sup>2</sup> )	本年	499	450	499	309
		平年	490	448	471	348
		平年比	102%	100%	106%	89%
稲体窒素濃度	(%)	本年	1.47	1.62	1.71	1.74
		平年	1.55	1.67	1.71	2.05
		平年差	-0.08	-0.05	0.0	-0.31
稲体窒素吸収量	(g/m <sup>2</sup> )	本年	7.32	7.30	8.54	5.39
		平年	7.66	7.49	8.03	7.24
		平年比	96%	97%	106%	74%
土壌中アンモニア態窒素量	(mg/100g乾土)	本年	0.46	0.50	0.47	1.33
		平年	0.74	0.72	0.64	1.79
		平年差	-0.28	-0.22	-0.18	-0.46

※平年：北上は平成28～令和2年の5か年平均値、軽米は平成30から令和2年の3か年平均値

※追肥(N成分2kg/10a)実施日：「ひとめぼれ」7/9、「あきたこまち」7/6、「銀河のしずく」7/6、「いわてっこ」7/12

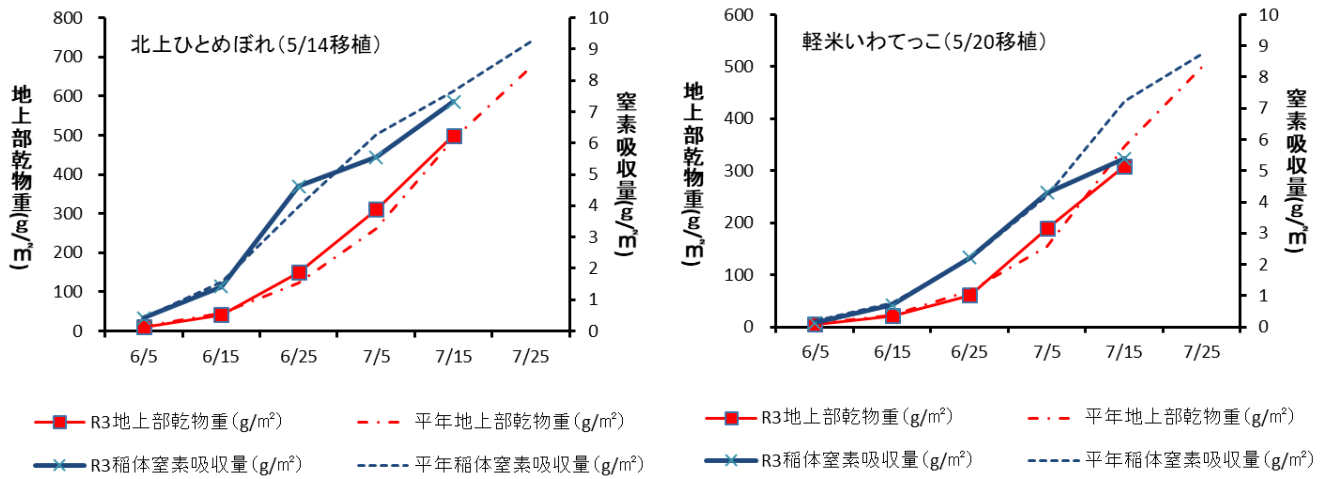


図1 地上部乾物重と稲体窒素吸収量の推移  
(左側から、北上「ひとめぼれ」、軽米「いわてっこ」)

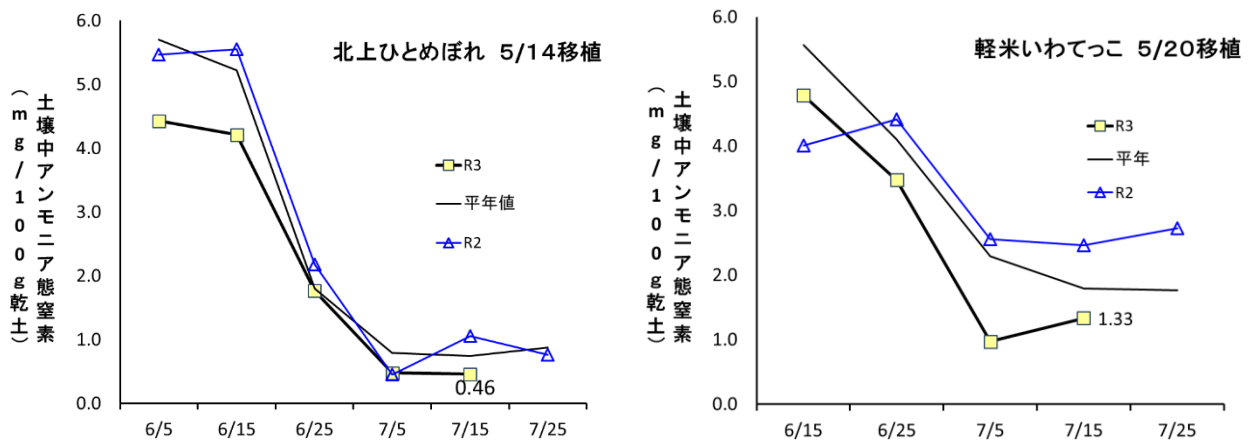


図2 土壌中窒素量の推移  
(左側から、北上「ひとめぼれ」、軽米「いわてっこ」)